

学生主な活躍

少年ジャンプ手塚賞

木村慎吾

研究生の木村慎吾さんが自身の卒業制作のマンガ作品を応募した第95回手塚賞で最高賞となる準入選を受賞し、ジャンプSQ(スクエア)2018年9月号に掲載されました。さらに、ジャンプSQ.RISE2019AUTUMNに「MEDICALPUNCH!!」、2020 SPRINGに「ジャポニカ」が掲載されるなど、今後の活躍が期待されます。



こども造形教室

こども造形教室(みどり市との連携事業)

2021年2月14日(日)に第12回こども造形教室が開催されました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、予定人数を大幅に減少し参加者20名の小規模開催となりましたが、造形指導を担当する学生の活躍で内容は充実し、個性豊かな教育を実践できました。1時間目はオリジナルのお面を創作し「おたすけ!!!!おめんマン!!!!」に変身し、2時間目は「ありがとう!!!!たいせつなひと!!!!」をテーマにメッセージブックを造形。こどもたちはアートとデザインを学び、家族を元気にするプレゼントをつくりました。



イラストレーターとして活躍中

岩崎もも(モニョチタボミチ)

「モニョチタボミチ」の作家名でイラストレーターとして活躍する岩崎ももさんは、東京駅VINYLギャラリーでの個展や、「渋谷 × アート」をテーマに開催されるイベントSACS Shibuya Art Collection Storeへの参加など、近年目覚ましい活動を展開しています。研究生として自分の表現に向き合った後、企業のイラストや似顔絵制作、NHK for schoolほうかごソングスで放送された「江戸時代でやんす」のイラストを担当するなど、活躍の幅を広げています。2021年7月には、地元桐生の大川美術館で行われる企画展に出品します。グッズやTシャツがsold outになる人気ぶり、イラストレーションや絵画の新たな可能性を感じさせます。



他に...【デザイン】海上自衛隊「護衛艦かが」ロゴマークデザイン、みどり市「マンホール」デザイン、みどり市「ナンバープレート」デザイン、みどり市「ふるさと応援団」新団員証デザイン ほか【出版】キルミーベイバー(カズホ)、もぐささん(大竹利朋)、俺の推しが世界一輝いている(缶爪さわ)、ダンジョン・チューバー!!! (天栗めし子)、ぶっこん(塩島れい)、東京ラストチカ ほか【マンガ】JTB「HPかんたーびれ」地域PRマンガ作成【コンペティション】新宿区クリエイターズフェスタ、ジャパンバードハウスコンテスト ほか

学科の主な活動

一流のアーティストやデザイナーによる特別授業



片山真理先生

新進気鋭の若手アーティスト、片山真理先生を講師にお招きし、「生活と制作について」を演題に講演会と特別授業を開講し、学生や参加者とのディスカッションやフリートークなども行いました。

独自の写実表現を追求し、絵画の世界で活躍されている水野暁先生(群馬県吾妻郡在住)を講師にお招きし、「リアルの探求」をテーマとした特別授業で講義と実習を2日間に分け、開講しました。



水野暁先生



廣瀬智央先生

知覚を刷新する表現で世界的に活躍するミラノ在住のアーティスト、廣瀬智央先生を講師にお招きし、「日常の再発見・アイデアの種」を演題に、視覚と触覚や記憶と時間をテーマにした特別授業と講義を開講しました。

2020年度特別授業

武蔵野美術大学教授 遠藤竜太先生による講義「ドローイングについて」
地元桐生で活版印刷デザイナーをしている杉戸岳氏による「活版印刷の魅力」
ろうけつ染アーティストの大竹夏紀先生による「キラキラを染める」
高島屋スペースクリエイツ株式会社専務取締役の池田明彦氏による「一流をキーワードとした高島屋のデザイン」の4講座を開講し、普段の授業では得られない知識や技術を学ぶことができました。



他に...【講演会】北見隆(イラストレーター・宝塚大学教授)、笠原章弘(読売新聞広告社エグゼクティブクリエイティブディレクター)、カズホ(マンガ家)、ニコラ・ビュフ(アーティスト)、鯉沼菜奈(イラストレーター)、森竹巳(アーティスト・元筑波大学教授)、及川澄人(OIKAWA DESIGN代表)【地域貢献】障がい者と太鼓の会とどんぐりクラブ「アートイベント企画」、桐生市内福祉施設「外壁デザイン」、大泉町役場「パンフレット作成」 ほか